

課題 - 1 「時間について考える」レポートのまとめ

1. 課題 - 1 資料の説明 :

● 限られた時間を有効使用

＊ この世で、国や民族が違って、男性と女性にも、0 歳の赤ちゃんから 100 歳位の老人にも、金持や貧乏人にも、たった一つだけ平等に与えられているのが、「1 日 24 時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。生活を楽しく。

● 「人生とは時間の経過」である。自分の人生は、時間の使い方で決まることを認識する。

● 現在 20 ～ 21 歳、人生 80 歳としたら、これからもう 60 年もある。どうしようかなあ！

＊ 課題 : テーマ - 「時間について考える」

一 添付の「時間についての興味深い題材の紹介」を参考にして、下記の内容を含んだ文を、「論文形式」で書く。

＊ 時間についての感想や考え方

＊ 今後の自分の大学生活や人生についての考え方を、時間を認識した内容とする。

一 課題の目的 :

＊ 時間の重要さを認識してもらいたい。

＊ みんなに均等に与えられた時間を、如何に使うかを、自分で考える。

＊ 自分の人生を、大学生の時から真剣に考えてもらいたい。

＊ 日本語の学習、練習。

2. レポートのまとめ :

＊ 提出 : 3 / 20 提出 17 / 41 名 (42 %) ---- 低過ぎる。期限厳守で提出のこと。

1) 提出レポートの例 (全文、或いは 一部の文) : 参考にする。

● 時間は人間にとって、とても貴重なものです。時間は誰にも平等に与えられています。また、誰も待ってくれません。これを如何に有効的に使うかが重要だと思います。同じ時間で、もっと多くのことをするのは難しい。私にとって、ゲームをすることに代わって、学ぶことはしにくいです。しかし、今 3 年生です。すぐに社会人になります。以前の時間も過ぎ去ってしまいました。専門知識を勉強するつもりです。後悔を絶対しません。

● 時間は「金」です。私達は一人一人が同じ時間を持っています。大学に入り、毎日私には 86400 秒が与えられていますが、私は時間を浪費しています。それは何も勉強していない。現在私は時間の重要さを認識しています。今後の時間は短いですが、私は時間を充分に利用しなければなりません。過去を知り、現在を認識し、また、過去は過ぎ去り、将来は長い ----- 。

● 時間は人間にとって、一番珍しいものだと思います。見えない、感じないからです。時は流れていながら、人間の生命を縮め短くしています。私達にとって、以前の事を変えられません。また、未来は予測が出来ません。従って、現在の学習や仕事が一番重要だと思います。時間は、生命だ。

- 今、私達は大学3年生です。時間は私達にとってとても大事なものです。今まで私達は大学で3年の年月を費やしました。今、3年生だから、卒業後について考えなければなりません。大学院に入って勉強をし続けてから、仕事をしたいです。私達は自分で選択する時間が来ました。大学での時間は減る一方です。今から一生懸命に勉強しなければなりません。大学での時間を利用し、自分の能力を高めます。
- 毎日、私はたくさんの時間を浪費しています。朝、私は遅く起きるのが例です。時間は生命だ。大学生生活も2年半が過ぎた。早いもので、このままではすぐ卒業の時期が来てしまう。過去は過去、過ぎたことを後悔しても始まらない。これからは、これまでと違った生活をしようと思う。
- 時間は、人間に一つだけ平等に与えられています。各人は毎日 86400 秒が与えられます。毎晩あなたが上手く使い切らなかった時間は消されてしまいます。翌日に繰り越されません。同時に貸し越しできません。そして、私達は大学生として、家族と国家に対して責任を負っています。従って、自分の最大の努力をしなければなりません。時は誰も待ってくれないことを覚えましょう。昨日は過ぎ去ってしまいました。明日はまだわからないのです。私達が一つだけすることは、現在を認識し、把握し、何事にも PDCA の確実に迅速な実行です。現在、私は自分の時間を充分に利用、有効的に使用したい。毎日日本語を学習し、卒業後は、いい会社に入る為に、日本語の勉強や物流の学習に努力して行きたい。そして、一層多方面の育成を重視し、コミュニケーションを上達させます。
- 人生とは時間の経過である。自分の人生は、時間の使い方で決まることを認識する。時間は「金」なり、金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である。
時間対任何人都是公平的。人的一生也就是由此一分一秒的时间积累而成。過去的时间成了回忆、现在的時間只有珍惜、未来的時間就只有化為冲撞了。人無法留住時間能做的只有很好的利用時間。珍惜眼前人、珍惜眼前事、讓生存伴隨時間、自由伴隨快樂到生命的尽头為止。讓現實的時間与美好的愿望同在。只希望明天会更好。
- 時間は飛ぶように速くて、またたく間に3年はもうすぐ向こうへ行って、私達は間もなく大学の4年生になります。すでに過去の2006年に、自分の努力を通して、ついに国際日本語能力試験の2級の認定書を得ました。私の気持ちは大変感動して、もちろんうれしかったです。2007年の中に、私はまた多くの計画を実現して行きます。例えば、コンピューターのレベル別試験に参加するつもりです。物流師の資格試験などです。もっと卒業に接近して、もっと時間の緊迫することを感じて、いつも自分のすることが多くあることを感じます。間もなく社会に向かって、自分がとても良好な状態で、全てに直面する事が出来る事を望みます。だから今更に深く感じるのは、“時間は「金」なり”、“金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である”のこれらの話の意味を体得しました。
- 時間はすべての人に平等に、どんどん過ぎて行きます。だから、時間はコントロール出来ません。しかし、人生はコントロールが可能です。「仕事、プライベートのトップ3%の成功者」はどのように仕事や人生をうまくやっているのか？世の中は「不平等」だらけ。しかし、時間だけは全部「平等」だ！よく「時は金なり」と言いますが、失ったお金は取り戻せるが、失った時間は取り戻せません。だから、「時は金なり」なんです。過去なんて関係ない。今から何をすべきかで人生がきまるのです。「時間の考え方」「目標の立て方」「仕事術」から「メール術」「手帳術」まで、すぐに使える、誰でも出来る。今から、私は以前に完成しない目標と将来に完成したい目標を完成したいと思う。時間管理プログラムは全く宝石がある。それが習慣になれば、時間のかかるより有利である。

- 「あなたの銀行に毎日与えられる時間」「動物の鼓動と命数の関係は、全ての動物にほぼ等しい」の資料の内容を記載した後の文章： 時間には每人に対して限りがありますから、学生としての私達には時間に愛惜をもつ必要があります。若い内に、しっかりと勉強しなければなりません。将来の自分の理想を実現して行きましょう。
- * 序論： 日常生活には、意識していないが知らず知らずのうちに常に密接に関わっているものが多くある。「時間」もその一つである。時間が非常に重要で貴重です。一旦失われたものは還ることができないからです。
- * 本論： 時間は「金」なり。金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である。時間の流れは目で見ることができないので、何とか目で見ようとした結果このような勘違いが生まれるのである。ここで私が思うには、もっと時間の流れを意識させるような指導がなされれば、より「時間」というものを理解することができるのではないだろうか。
私は天津理工大学の学生で、3年生になりました。私の専門は物流管理ですが、同時に日本語も教えられました。日本語の学習では、先生と同僚の助けのお蔭で、私は日本語を習得しつつあります。自分も20歳を超えた頃からの時間の流れがえらく速くなって来ている気がします。だから、時間感覚を持って、計画を立て日本語の学習に努力して、どんな困難にも挫けない強靱な精神を築く準備をして行く。わずかな時間でも有効に使うことを覚え、未来をよりよくするために精一杯生きればこそ自分の明日が明るいものとなるのです。
- * 結論： 時間を有効に使い、やりたいことをしっかりやって生きねばなりません。だから、あなたの持っている一瞬一瞬を大切にしましょう。この2年間位の間に、私は色々な知識を得ました。今後の大学生活で日本語の勉強や物流の学習に努力して行きたいです。
- * 序論： 時間は人々にとって、お金の多少にも、地位の高低にも、年齢にも関わらず、最も公平なもの「一日24時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。
- * 本論： 時間は「金」なり、金は有効に使うもの。時間も同様で、使い方が重要。毎朝、私達に86400秒が与えられますが、毎晩私達が上手く使い切らなかった時間は消されてしまいます。時間は過ぎてしまえば、決して取り返しがつかないということだ。平日CDを買うか、友達と遊ぶに使うか、そこで大いに迷っても、また後でCDを手に入れることは可能だ。友達と遊ぶことは別の機会にも出来るのだ。でも、過ぎた時間は、絶対に手に入れることはできない。
過去は過ぎ去り、今は一瞬であり、将来は長い。楽しい将来のために、今私達が把握できて唯一な時期である。もしただ時間の流れを見れば、何でもしないで、将来は後悔する気持ちしか残らない。だから、今の大学生活を重視して、もっと多くの知識を学んで、自分を充実させる。時間を十分に使うためには、とにかく事前の計画が重要だ。学習もそうで、何かを行う時には「どんなことが必要か」、また「どの順番で行うのが効率が良いか」をあらかじめ考えて決めておき、その通りに実行する。将来私は日本の物流会社に入りたいです。もし入れなかったら、国内の物流会社でもいいと思います。どちらを問わず、専門知識と言語は重要なものです。だから、時間感覚を持って、計画的に日本語と専門の学習に努力して、自分で自分の将来を創造する。「人生とは時間の経過」である。自分の人生は、時間の使い方決まることだ。私達の人生を構成しているいくつかの要素のなかで、お金も重要な要素だが、時間も重要な要素の一つだ。いつも「光陰矢のごとし」あるいは「歳月人を待たず」と言いますが、時が主体ではなく、自分が主体です。1分1秒は、貴重な人生だ。それをどう過ごすかによって、人生は大きく変わる。

＊ 結論 ： 確かに時間は、いくらお金を持っていようと買えないものだが、自分の「時間」の使い方を決める権利は、自分にしかないと思う。自分の時間を大切にすることは、自分の人生を大切に生きるということだ。

- ＊ 序論 ： この世で、国や民族が違って、男性と女性にも、0歳の赤ちゃんから100歳位の老人にも、金持や貧乏人にも、たった一つだけ平等に与えられているのが、「1日24時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。

＊ 本論 ： 時間を管理するのが生命の本質です。時間を管理してはいけない、何も管理してはいけないのです。財産をなくしても勤勉にまた働いてもうければよい、知識をなくしたらまた勉強することが出来て、健康は保養と薬品で保つ事が出来ますが、時間は行ったきりもう再び帰って来ないのです。私達のプログラムの中で、一番珍しい資源は、時間です。時間の供給はいささかも弾力性がない。時間がどれほど必要と考えても、絶対に供給を増やしてもらえない可能性はないのです。時間の供給と需要は、調節することが出来ないのです。もっとひどいのは、時間は色々ある種類の中で一番腐り易く損なうもので、全く貯蔵する事が出来ないのです。昨日の時間は経った、いつまでももう帰って来なかった。だから、時間を不足すると感じる時があります。私達は時間の主人をしなくて、時間の奴隷になっている時があります。時間に使われるのではなく、時間を使わなければ、何一つ成し遂げれないのです。一人の高位の指導者の考え方が、彼より給料の少ない人が出来る仕事をやっていたら、彼の貢献度は何ですか？ 優秀な経営者は、自分の管理する時間や自分に与えられた時間をどこに如何に使うかを知っています。

＊ 結論 ： 優秀な人は、充分に与えられた時間を一番価値がある財産だと気付いて、どんな状況でも時間を無駄にしてはいけないと考えています。彼等は時間を充分に利用するテクニックが上手で、仕事をしている時でも暇を許さないのです。昨日の小切手はもうありません。明日のは約束手形です。今日のは、手の上の現金です。これを有効に使いましょう。

- ＊ 序論 ： この世で、国や民族が違って、男性と女性にも、0歳の赤ちゃんから100歳位の老人にも、金持や貧乏人にも、たった一つだけ平等に与えられているのが、「1日24時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。

＊ 本論 ： 管理者がどのように自分の時間を手配するかが非常に重要で、その肝心な点は効き目がある計画と組織にあります。管理者の重要な仕事は思考ですから、科学的に自分の時間を掌握しなければなりません。優秀な管理者は、資金に対応した時間を持って、精を出して働くので、事の大小にかかわらずどんな事でもやれるのです。近代的な企業管理の専門家の格言は「時は金なり」で、優秀な管理者は必ず時間を管理することに優れなければなりません。

＊ 結論 ： 時間は「金」なり。金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である。過去を知り、現在を認識し、将来を考え、PDCAの確実で迅速な実行。

- ＊ 序論 ： 時間は人々にとって、たった一つだけ平等に与えられているのが、「1日24時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。

＊ 本論 ： 時間は流れる水のように。一旦過ぎ去ったら返れません。みんなに均等に与えられた時間で、私達は何をしますか？「過去を振り返っても仕方がない」という言葉を耳にしたことはありませんか？確かにそのとおりです。過去には戻れないし、思い出したところで変えようがない経歴ですから。しかし、「あの時こうしてれば、ああしてれば --- 」と思うことがあるのも事実です。時間の重要性を認識することが必要です。用事をする前に、計画して、それから実施

し、確認し最後に改善します。これらの過程は PDCA である。時間を節約しただけではなく、効率が高められます。私の大学生活はここまで 2 年半を過ぎた、今後何をするのかを真剣に考えなければなりません。限りある時間で最大限の物を作り出します。この時間を十分に使う意識は時間管理意識である。もし、管理観念がないと、毎日 24 時間は 18 時間になって、あるいは、もっと少なくなる。残り 1 年半に、もっと多くの日本語を勉強し、専門知識をよく知りたい。自分の定める目標を完成させなければならない。今色々な経験を積んで、将来の仕事のために、基礎を固めます。

＊ 結論 : 今後、時間の重要性を認識して、時間管理意識と PDCA の観念を持たなければなりません。人生にとって、重要だと思います。

- ＊ 序論 : この世で、国や民族が違って、男性と女性にも、0 歳の赤ちゃんから 100 歳位の老人にも、金持や貧乏人にも、たった一つだけ平等に与えられているのが、「1 日 24 時間」である。これを如何に有意義に、有効的に使用するかによって、各人の業務や生活が異なる。

＊ 本論 : 今、あなたは時間を充分に利用すべきです。充分な利用、それは必ず詳しい学習プランを作成すべきで、出来るだけ書面の方がよい。計画は、自動制御能力の比較のない学生には、必要で、この計画の中には、何を学び、どんな目標を持つか、時間をどう過ごすか等を書かなければなりません。例えば、月曜日 6-7 時 英語 1-2 ユニット、7-8 時 専門を勉強をする。宿題をやり、自習する。詳しくれば詳しくきほどよくなります。計画をしたら、ゆるがすことが出来ないのが実行です。この計画は毎週一回決めます。これが習慣になれば、あなたはよくなります。しかし、あまり緊迫 (緊張) してはいけません。あまり緊迫すると、かえってもっと時間がなくなりますが、自分が悪いと思わないことです。心を休めるために、充分な睡眠をとり、これが効果的です。また、出来るだけ早起きするのも良いと思います。朝の読書は多くのことを覚えています。あなたの進歩ある学習を祈ります。

＊ 結論 : 時間は「金」なり。金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である。過去を知り、現在を認識し、将来を考え、PDCA の確実で迅速な実行。

- 人生とは、時間の経過である。私達の人生はたかだか 100 年、短いものだ。目の前を刻々と流れる「秒」という時間は極めて短い。今の勉強のことは苦しいですが、将来の人生は成功しようとするまいが、わかりませんが、頑張りますので悔やみません。過去にさかのぼることは出来ません。今後は必ず時間を大切にし、一生懸命に努力します。自分の手で輝かしい未来を作る。

2) コメントとアドバイス :

＊ ここに紹介した文章の内容は、どの文章も素晴らしいもので、非常に感銘を受けた。それは、「時間」を重要と考え、過去や現在の自分の日々の過ごし方を認識し、反省し、今後の過ごし方や時間の使い方を真剣に考えているからである。これが大事なのであり、この課題の目的はここにある。即ち、自分で、自分の日々生活を認識し、自分で自分の人生を考えることである。自分の書いた文章と他人の書いた文章を参考にして、過去はもういい、現在とこれからの長〜い人生を考えて、「時間を有意義に、有効的に使用」して下さい。それは、「よく学び、よく遊ぶ」ことです。学ぶことは、何でもよい。勉強や社会経験等である。遊ぶことは、趣味やスポーツ、友人との交流、カラオケ、旅行等何でもよい。時間の使い方は「人生を楽しむ」ことである。楽しむためには、やるべき事をやりながら、時間の流れに任せるのである。

＊ レポートを期限厳守で提出する事。これは、自分のためである。このような機会に、じっくりと自分のことを考えることも大事である。大学生として、また、社会人になっても、指示されたことを確実に実施することが重要であることを、再認識して下さい。

時は「金」なり。金は有効に使うもの、時間も同様である、使い方が重要である

過去は過ぎ去り 今は一瞬であり 将来は長い。楽しい将来のために 今を大事に

「時間」についての興味深い題材の紹介

1) 各人に、毎日 86400 ドルが与えられる：

次のような銀行があると、考えてみましょう。

その銀行は、毎朝あなたの口座へ 86400 ドルを振り込んでくれます。

同時に、その口座の残高は毎日ゼロになります。

つまり、86400 ドルの中で、あなたがその日に使い切らなかった金額は全て消え去れてしまいます。

あなただったらどうしますか。もちろん、毎日 86400 ドル全額を引き出しますよね。

私たちは一人一人が同じような銀行を持っています。

それは「時間」です。

毎朝、あなたに 86400 秒が与えられます。

毎晩、あなたが上手く使い切らなかった時間は消されてしまいます。

それは、翌日に繰り越されません。

それは、貸し越しできません。

毎日、あなたの為に新しい口座が開かれます。

そして、毎晩、その日の残りは燃やされてしまいます。

もしあなたがその日の預金を全て使い切らなければ、あなたはそれを失うことになります。

過去にさかのぼることはできません。

あなたは、今日与えられた預金の中から今を生きないといけません。

だから、与えられた時間に最大限の投資をしましょう。

そして、そこから健康、幸せ、成功のために最大の物を引き出しましょう。

時計の針は走り続けています。今日という日に最大限の物を作り出しましょう。

1 年の価値を理解するには、落第した学生に聞いてみるといいでしょう。

1 ヶ月の価値を理解するには、未熟児を産んだ母親に聞いてみるといいでしょう。

1 週間の価値を理解するには、週間新聞の編集者に聞いてみるといいでしょう。

1 時間の価値を理解するには、待ち合わせをしている恋人達に聞いてみるといいでしょう。

1 分の価値を理解するには、電車にちょうど乗り遅れた人に聞いてみるといいでしょう。

1 秒の価値を理解するには、たった今、事故を避ける事ができた人に聞いてみるといいでしょう。

10 分の 1 の価値を理解するには、オリンピックで銀メダルに終ってしまった人に聞いてみるといいでしょう。

だから、あなたの持っている一瞬一瞬を大切にしましょう。
あなたはその時を誰か特別な人と過ごしているのだから、充分に大切にしましょう。
その人は、あなたの時間を使うのに充分ふさわしい人でしょうから。

時は誰も待ってくれないことを覚えましょう。昨日は、もう過ぎ去ってしまいました。
明日は、まだわからないのです。

今日は、与えられるものです。

だから、英語では今をプレゼント (present) と言います。

今週は、ナショナルフレンドシップ週間 (友情の週間) です。

友だちは、とても貴重な宝石です。

それは、あなたに笑顔と、成功するための勇気を与えてくれます。

それは、あなたのことを聞いて、あなたを誉めて、あなたへ心を開いてくれます。

だから、あなたの友だちに、どれほど心に留めているかを示しましょう。

このメッセージを、あなたが友だちだと思う人に、送りましょう。

そして、もしこのメッセージが戻ってきたら、あなたは友だちの輪を持っています。

素晴らしいナショナルフレンドシップ週間 (友情の週間) になるように祈っています。

2) 生涯の旅路

私は私の生涯の旅路において	一輪の花でさえ 風雪をしのいでこそ
今日というこの道を 再び通ることはない	美しく咲いて薫るのだ
	侮辱されても 笑って受け流せ
二度と通らぬ今日というこの道	蹴倒されても 歯を食いしばって忍べ
どうしてうかうか通ってなろう	
笑って通ろう 笑顔で過ごそう	苦しいだろう くやしいだろう
	「 而し君 」
二度と通らぬ今日というこの道	この道は 尊いと言われた人達が
嘲笑されても そこで反省するのだよ	必ず一度は通った道なんだ
叱られても そこで賢くなるのだよ	
叩かれても そこで強くなるのだよ	

3) 「 時間 」という概念は、人間が (勝手に) 作ったもの！！

例えば、ネズミとか寿命が数年の小動物も、人間やゾウなど数十年も生きる動物も、実は「生まれてから死ぬまでに心臓が一生で打つ鼓動の数は大体同じ」なんだそうです。

つまり、小動物は心臓の鼓動、脈拍が早く、寿命が長ければ長い動物ほどゆっくりになるそうです。「心臓の鼓動の数」という条件で捉えれば、動物はみ～んな一緒位なんです。

「人生 80 年」なんて人間が勝手に「年」という単位を考え出ただけであって、人間以外の動物はきっと「朝が来て夜が来て、夏が来て冬が来て --- 」っていう時間の経過を「あ～明るくなった」「暗

くなってきた」「暑くなったなあ」「寒いゾッ!」と感じているだけなんだろうね。

そんなことを考えると、「**時間に縛られずに過ごす**」というのも時にはイイのかも ---。

もちろん時間を大切にしつつ、「**時には時間の経つのも気にしないで、リラックスしたり何かに没頭する**」そんなファジーなことが出来るのも人間だけ、いや「**出来る人間**」かもですね。

格 言

- 時は、金なり
- 光陰矢の如し
- 歳月人を待たず
- 明日の百より今日の五十
- 一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり
- 昨日は昨日、今日は今日
- 後悔先に立たず
- 少年老い易く学成り難し
- ローマは一日にして成らず